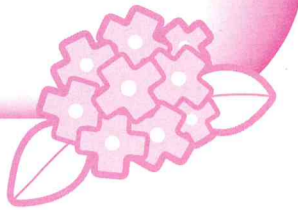




くわばら地区 まちづくり通信

Vol.9
2010年6月10日



みなさんこんにちは♪6月に入ってようやく夏らしくなってきましたね!!

天気の良い日には、ちょっとふらっと散歩したり淡路ヶ峠へお弁当を持って出かけてみるのもいいかもしれないですね♪
ということでくわばら地区まちづくり通信をお届けします。



桑原地区まちづくり協議会

桑原地区まちづくり協議会は、桑原8町(東野・正円寺・樽味・桑原・畑寺・三町・松末・東本)の住民による、まちづくり組織です。

事務局

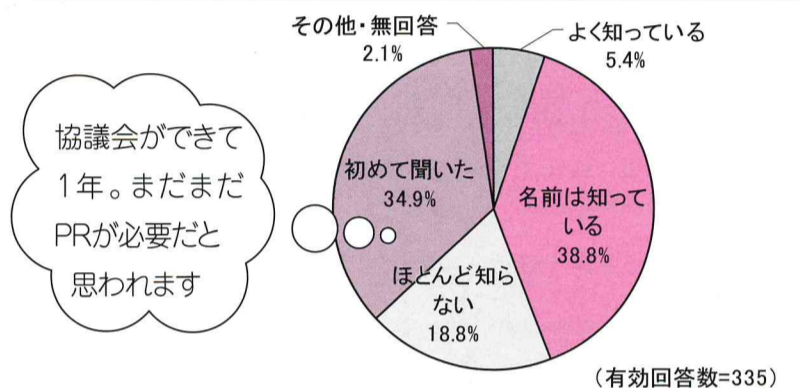
790-0911 松山市桑原2丁目13-16 電話&ファックス 089-904-1821
メール kuwa-machi@lib.e-catv.ne.jp
ホームページ http://kuwabaramachikyo.web.fc2.com/
ブログ http://ameblo.jp/kumabara/

桑原地区まちづくりに関するアンケート結果発表

桑原地区まちづくり協議会では、まちづくり計画の策定の参考にするため、住民の皆さんにアンケートを行いました。今回は、その結果の一部をご紹介します。

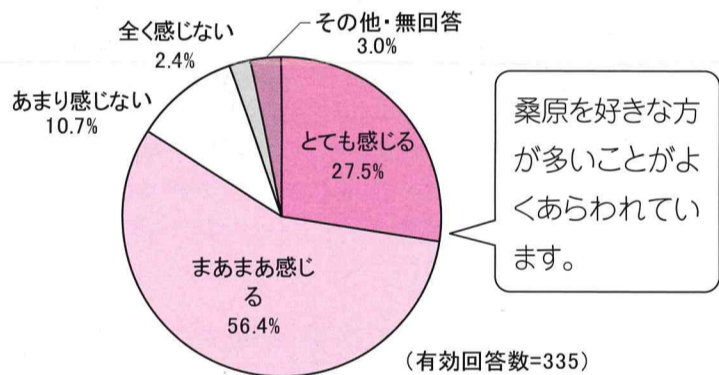
| まちづくりに関するアンケート | | | | | | | | | |
|----------------------|---|------|------|---------------|-----------------------------|---------------|-----------------------------|--|------------------------------|
| 実施時期 | 平成21年11月～12月 | | | | | | | | |
| 実施方法 | 松山市、広報委員会の協力を得て、桑原地区住民1000名に配布、郵送回収 | | | | | | | | |
| 有効回答 | 335名(33.5%) | | | | | | | | |
| 回答者内訳 (不明・無回答を除く) | <table border="0"> <tr> <td><性別></td> <td><年齢></td> </tr> <tr> <td>男性:112(34.6%)</td> <td>20歳代34(10.1%) 30歳代58(17.3%)</td> </tr> <tr> <td>女性:212(63.3%)</td> <td>40歳代47(14.0%) 50歳代50(14.9%)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60歳代79(23.6%) 70歳以上66(19.7%)</td> </tr> </table> | <性別> | <年齢> | 男性:112(34.6%) | 20歳代34(10.1%) 30歳代58(17.3%) | 女性:212(63.3%) | 40歳代47(14.0%) 50歳代50(14.9%) | | 60歳代79(23.6%) 70歳以上66(19.7%) |
| <性別> | <年齢> | | | | | | | | |
| 男性:112(34.6%) | 20歳代34(10.1%) 30歳代58(17.3%) | | | | | | | | |
| 女性:212(63.3%) | 40歳代47(14.0%) 50歳代50(14.9%) | | | | | | | | |
| | 60歳代79(23.6%) 70歳以上66(19.7%) | | | | | | | | |

桑原地区まちづくり協議会を知っていますか



協議会ができて1年。まだまだPRが必要だとおもわれます

桑原地区に愛着を感じていますか

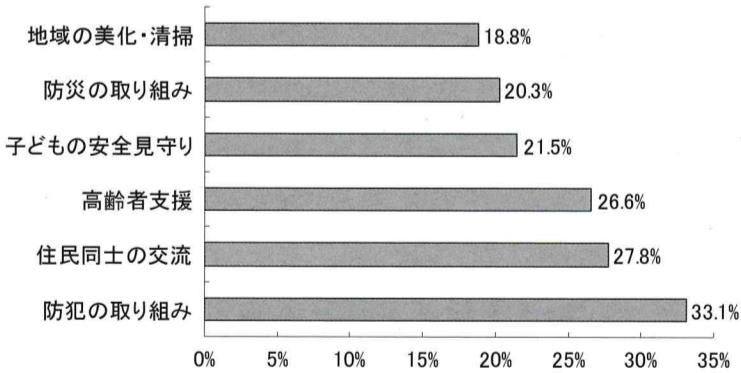


桑原を好きな方が多いことがよくあらわれています。

桑原の良いところ・悪いところ(自由に記入し、事務局で集計)

| 良いところ | 悪いところ |
|---------------------------------------|--|
| 静か、自然が多い 買い物が便利 人情味がある 治安が良い | 道が狭い 街灯が少ない 公共交通機関が不便 行事に参加しにくい ゴミ出しマナーが悪い 交番がない 新旧住民の交流が希薄 など |

桑原地区で必要・重要・活発になって欲しいこと(複数回答)



アンケートにご協力いただいた方は、お忙しいところ誠にありがとうございました。桑原地区には愛着を感じている方が多く、「環境」や「利便性」などの良いところが多い地区であることが伺えます。悪いところや桑原地区で必要・重要・活発になって欲しいこと「防犯」「住民同士の交流」などを改善することでもっと住みやすい安全・安心なまちにしていけることが求められているのではないのでしょうか。これらの意見を参考にしながら、よりよいまちづくり、まちづくり計画の策定を進めていきたいと思っております。(総務企画部)

平成22年度の予算と事業についてお知らせします!

5月11日に総会が開かれ、予算案や事業案などが承認されました。

収入については、主に、各町内会からの会費(1世帯あたり50円)と、松山市からの助成金に、前年度の繰越金を合わせたものになっています。

支出については、主に、事務費や事業費(各部の活動費・団体活動費)や協賛費を合わせたものとなっています。事務費は事務所の家賃・事務員の手当、事業費はまちづくり通信印刷代・防犯活動・ごみ出し場をきれいにする活動など各部の活動費、協賛費は敬老会などへの助成、が主な内容です。

なお、会長や副会長などへの役員報酬は昨年度と同様0円となりました。

予算

| 収入 | |
|---------|------------|
| 団体・個人会費 | 456,000円 |
| 助成報償 | 1,258,000円 |
| 寄付金 | 10,000円 |
| 雑収入 | 6,200円 |
| 繰越金 | 84,882円 |
| 合計 | 1,815,082円 |

| 支出 | |
|-----|------------|
| 事務費 | 605,000円 |
| 事業費 | 711,082円 |
| 協賛費 | 469,000円 |
| 予備費 | 30,000円 |
| 合計 | 1,815,082円 |

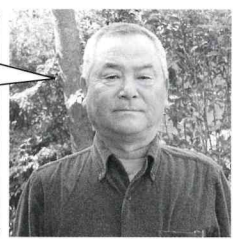
事業計画(6月～10月のみ抜粋) 予定は変更になることがあります。

| 月 | 事業・活動 | 担当部など |
|----|-------------------------|-------------------------|
| 6 | まちづくり通信発行(vol.9) | 情報発信部 |
| | 自然探訪 | 教養文化部 |
| 7 | 2010キャラバン(映画1/4奇跡他)(共催) | 保健福祉部 |
| | 一緒に食べよう会 | 保健福祉部 |
| | 災害時要援護者実態再把握(~1月頃) | 安全安心部 |
| 8 | 夏休み防犯パトロール | 安全安心部 |
| | 防災体験学習 | 総合事業(安全安心部・教養文化部・保健福祉部) |
| 9 | 敬老会事業調査 | 保健福祉部 |
| | 伝統芸能伝承活動連絡会発足 | 活性振興部 |
| | まちづくりマーケット | 総合事業(体育活動部) |
| 9 | まちづくり通信発行(vol.10) | 情報発信部 |
| 10 | 獅子舞競演大会 | 教養文化部 |
| | 地区体育祭(共催) | 体育活動部 |

～リサイクルの可能性をさぐる～

ペットボトル・生ごみの分別実験に参加しています！

住民の皆で分別にチャレンジしています！今後これらがリサイクルされたら素敵ですね。



町内会長 宮崎正正さん

畑寺第5広報区の皆さんは、松山市と協働で「ペットボトルだけ」「生ごみだけ」を分別する社会実験を行っています。ペットボトルは7月上旬まで、生ごみは夏・冬の2季。現在はペットボトル期間ですが、回収日にはきちんと分別されたペットボトルが。意識の高さが感じられます。



市民大清掃の日程について

今年の市民大清掃は7月4日です。例年より1週間早まっていますので、ご注意ください。当日は、町内をきれいにしましょう。

情報発信部発！フォトコンテスト開催

地区の魅力を写真に収めてください。桑原地区の写真であれば、地区外の方も応募できます。お友達もぜひお誘いください。

■募集作品(テーマ)

桑原地区の景色・人・建物・行事など、桑原地区に存在するものであれば、何でもかまいません。

■募集規定

- (1) サイズは四つ切(四つ切ワイド可)以下。白黒、カラーどちらでも可。デジタルも可(但し、加工ものは不可)で未発表のもの。応募点数に制限なし。
- (2) 応募作品の裏面に応募票を貼り、郵送またはメールで送付してください。
- (3) 応募作品は、原則として返却しません。
- (4) 入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。

■応募先

〈メール・郵送〉桑原地区まちづくり協議会事務局 〈持ち込み〉桑原支所

■応募締切

平成22年7月31日(土)必着

■賞

- ◎最優秀賞 1名
- 優秀賞 2名 他、特別賞あり。

■審査

情報発信部が委嘱する審査員が審査

■発表

まちづくり通信10号で発表します。(9月10日発行予定)
最優秀作品はホームページほかに掲載し、粗品を進呈します。

■応募票(以下の内容を記載した紙を写真に添付してください)

郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、メールアドレス、撮影日、題名(フリガナ)、写真に対するコメント、インターネットや紙面等で氏名公開を希望しない場合はニックネーム(フリガナ)も記載してください。

愛媛大学写真部の写真展が開催されます！

【日時】6月16日～20日 9:40～17:30
※最終日のみ16時まで

【場所】県美術館県民ギャラリー9・10



「第1回一緒に食べよう会(梅しご飯の巻)」参加者募集

高齢の方、障害をお持ちの方を囲んだ交流会を行います。お申し込みの上、ぜひご参加ください。

- 日時 7月4日(日) 午前10時～14時
- 場所 桑原公民館 1階 和室(高机と椅子を出します) ●参加費 300円
- 対象 桑原地区(桑原中学校区)にお住まいの皆さん 高齢の方 障害をお持ちの方歓迎
- 申込先 TEL914-5502 保健福祉部(グループホームひがし野今井)

平成21年度事業報告

「心の健康フォーラム」

今回で11回目を迎える「心の健康フォーラム」が、今年も3月14日に松山東雲女子大学キャンパスで行われ、運営委員に名前を連ねている桑原地区まちづくり協議会も、畑寺愛町クラブの協力を得て地域交流バザーに模擬店を出店するとともに、啓発パネルの展示を行いました。

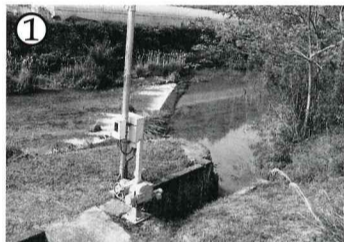
開会挨拶の後、地域交流バザーを見学されていた中村松山市長は、まちづくり協議会の展示パネルに足を止め「頑張ってるねえ」とスタッフを激励。最新号のまちづくり通信を手にとって熱心に目を通されていました。



桑原地区の灌漑水路「市之井手」

桑原地区は東に淡路ヶ峠の山並み、西に石手川・松山平野が展開し、山紫水明の自然に恵まれ、祖先の尊い開発の歴史によって豊かになった地域であります。

430余年前(天正7年-西暦1579年)、井手若狭守の采配のもと多くの農民達の手によって「市之井手」水路が構築され、桑原全域さらに久米地区まで灌漑配水が可能となり、豊かな農村地帯となりました。地図・写真をまじえて紹介します。(教養文化部)



①市之井手堰

「市之井手」水路の取り入れ口は、湯山小学校から500m下に石手川を堰き止めて、市之井手に流れ込むように造られています。



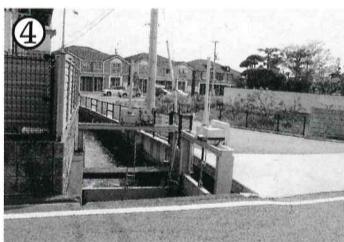
②市之井手の碑

「市之井手」を構築した歴史を記した記念碑。76年前昭和9年(1934年)愛媛県知事一戸二郎氏が題字「国本培養之基」と記され、市之井手開設の歴史を元桑原村村長松本長太郎氏が漢文で明快に記述された記念碑。

※昭和8～9年降雨が少なく米作不良の年、桑原地区が市之井手のお陰で豊作であるのを視察された一戸知事が、井手若狭守の業績を後世に伝えるよう発議され、この碑が建てられたのです。

④上・下市之井手分岐の堰

この地点で上市之井手(樽味・東本・松末)と下市之井手(正円寺・桑原・畑寺)に別れて灌漑水路が南下し、久米地区にも及びます。



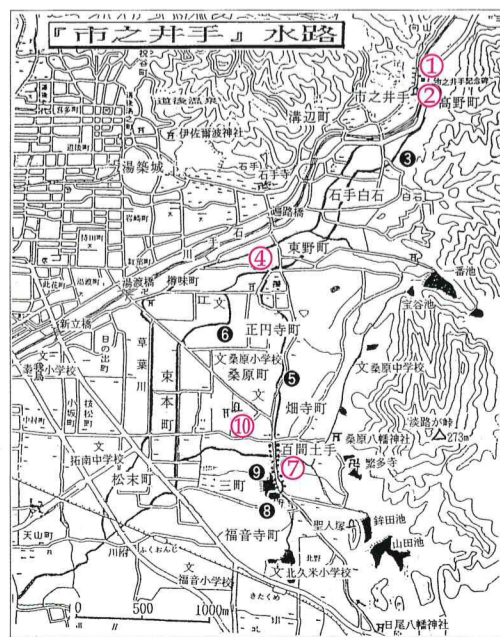
⑦「百間土手」

井手若狭守が9ヶ年余をかけて構築した市之井手工事で、苦労した箇所の一つで、上から流れてくる水を三町の池に溜めるため、百間(180m)土手を構築して、その上に水路を設ける大変苦労した土木工事です。今は拡幅整備をされた交通路となっています。



⑩井手若狭守奥城の碑

天正7年(1572年)河野氏の家臣松末美濃守の旗本井手若狭守が石手川上流から桑原郷に9年余の歳月、農民たちと苦難を経て「市之井手」を開設した功績を讃え井手神社を建てました。明治42年(1909年)近くの須賀神社の境内に移され元の神社跡にこの碑が建てられました。

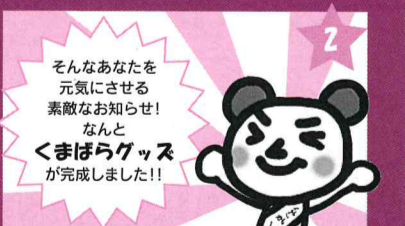


①市之井手堰 ②市之井手記念碑 ③市之井手 ④能楽坂 ⑤上市之井手 ⑥下市之井手 ⑦百間土手 ⑧三町古池 ⑨新池 ⑩井手若狭守奥城

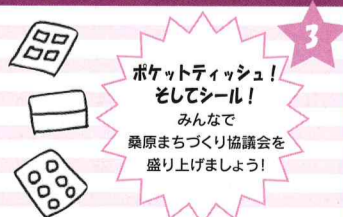
くまばらさん



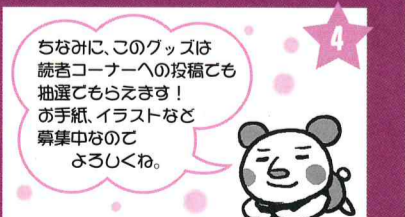
こんにちは くまばらです！ 6月でじゅめじゅめしてませんか～！



そんなあなたを元気にさせる素敵なお知らせ！ なんと くまばらグッズが完成しました！！



ポケットティッシュ！ としてシル！ みんなで桑原まちづくり協議会を盛り上げましょう！



ちなみに、このグッズは読者コーナーへの投稿でも抽選でもらえます！ お手紙、イラストなど募集中心のてよろしくね。

「くまばらグッズできました」4コマで紹介したグッズはこちら！



募集

次号から「読者コーナー」新設！ 投稿をお待ちしています。